

## 令和2年度 第3回理事会議事録

公益社団法人日本ホッケー協会

1. 日 時 令和2年9月12日(土) 13:00開始
2. 場 所 TIME SHARING Biz 東京駅前3F  
東京都中央区八重洲1-7-17 八重洲ロータリービル3階  
(ZOOM会議併用)
3. 出席者 理事23名中23名、監事2名中1名出席  
(内理事5名がZOOMで参加)

(理事) 中曽根 弘文、内藤 貴詞、中村 康夫、寺本 祐治、  
安西 浩哉、瀧上 正志、平尾 豊、伊吹 洋二、宮野 正喜、、井上 雄介、  
千野 雅人、石川 伸男、宮田 知、中村 真理、濱田 清二、今庄 充世、  
馬場 治男、間野 義之、渡辺 健一、矢野 茂樹、埴岡 隆、大久保 文義、  
奥田 竜子

(監事) 田中 誠

4. 開会宣言  
定刻、中曽根会長が開会を宣言した。
5. 開会のご挨拶(中曽根会長)  
9月7日(月)に東京モノレール(株)と日本ホッケー協会が『社会共創パートナー』協定を無事締結完了したことが報告された。
6. 定足数の発表  
(1) 中村専務理事が理事23名の内23名出席しているので本理事会は定款第39条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。  
(2) 定款第38条に基づき中曽根会長が議長に選出された。

(3) 議長が議事録署名人に井上雄介理事と田中誠監事を、議事録作成人に梅本勝利事務局次長を指名した。

(4) ZOOM 会議により出席者の音声即時に伝わり、一堂に会するのと同様に適時・的確な意見表明が互いにできる状態となっていることが確認された。その後、間野理事より『現状のオリンピックのあり方について』の報告があった後、議案の審議に入った。

## 7. 審議事項

### ① 各委員会の副委員長・委員/部員の選任について

議長が各委員長に説明を求め、①強化本部(安西常務理事)、②普及委員会(寺本常務理事)、③技術委員会(平尾常務理事)、④総務委員会(瀧上常務理事)、⑤財務委員会(井上理事)、⑥広報委員会・マーケティング委員会(宮野理事)、⑦国際委員会(伊吹常務理事)の順に配布されている資料に基づき、説明が行われた。議長が承認を求めたところ、賛成多数で承認された。

### ② 定款施行細則の変更

議長が瀧上常務理事に説明を求め、配布されている資料に基づき、主に委員会の役割分担や部室の名称変更に伴う文言の変更ということで説明が行われた。質疑応答の後、議長が承認を求めたところ、賛成多数で承認された。

### ③ 令和2年度 第一次補正予算について

議長が井上理事に説明を求め、配布されている資料に基づき、令和2年度 第一次補正予算、また、参考として令和3年度当初予算(概算見込)についての説明が行われた。質疑応答の後、議長が承認を求めたところ、賛成多数で承認された。

### ④ Road to 2030 の今後の推進体制について

議長が内藤副会長に説明を求め、配布されている資料に基づき、説明が行われた。質疑応答の後、討議の結果、JAPAN HOCKEY ROAD TO 2030 コミュニティ規定における組織については、業務執行理事会と連携すること、人選・人事については、提案されたメンバーでスタートすることとなった。

⑤ 男女代表チーム（サムライジャパン・さくらジャパン）の活動について

議長が安西強化本部長に説明を求め、配布された資料に基づき説明が行われた。質疑応答の後、承認を求めたところ、賛成多数で承認された。

⑥ 2020年度 全日本社会人ホッケー選手権大会について

議長が埴岡理事に説明を求め、配布されている資料に基づき説明を行った。瀧上常務理事が補足説明を行った後、議長が承認を求めたところ、賛成多数で承認された。

⑦ 2020年度 全日本学生ホッケー選手権大会について

議長が寺本常務理事に説明を求め、配布されている資料に基づき説明が行われた。濱田理事より実施要綱中の参加料については、コロナ渦の対応策として、当該事情により出場不可となったチームへの返金対応の必要性が提案され、返金対応を行うことで内容変更が承認された。また、坂本事務局より、広告収入が入った場合は、日本協会の補助金と関東学連の負担のどちらに充当するかという問いがなされ、議論の結果、関東学連の負担軽減を優先されることが承認された。

その他の内容については、質疑応答の後、議長が承認を求めたところ賛成多数で承認された。

⑧ J-STARの参画及び推進チームについて

議長が馬場理事に説明を求め、配布されている資料に基づき、内容について説明が行われた。質疑応答の後、議長が承認を求めたところ賛成多数で承認された。

⑨ インテグリティ・アンチドーピング推進チームについて

議長が瀧上常務理事に説明を求め、配布されている資料に基づき、説明がなされた。質疑応答の後、議長が承認を求めたところ賛成多数で承認された。

⑩（仮称）東京ホッケーフェスティバルについて

議長が瀧上常務理事に説明を求め、配布資料に基づき、詳細について説明が行われた。

質疑応答の後、議長が承認を求めたところ賛成多数で承認された。

⑪ 指導者表彰制度設立について

議長が寺本常務理事に説明を求め、配布資料に基づき、説明がなされた。  
質疑応答の後、議長が承認を求めたところ賛成多数で承認された。

⑫ 普及委員会 全国アンケートについて

議長が寺本常務理事に説明を求め、配布資料に基づき、説明がなされた。  
質疑応答の後、議長が承認を求めたところ賛成多数で承認された。

## 8. 報告事項

① 業務執行理事の役割分担について

瀧上常務理事が配布された資料により『業務執行理事の業務執行と責任の明確化』について説明がなされた。

② 東京 2020 大会の準備状況について

安西常務理事が配布された資料により、東京 2020 大会の準備状況について、全体スケジュール進捗状況、チケット販売状況、大井ホッケー競技場の工事状況と現状、工事スケジュールを中心に説明がなされた。

以上をもって全ての議事の審議を終了し、議長は 16 時 15 分、閉会を宣言した。